

2020 年度入試の変更【全学部統一グローバル型】 英語の配点が高く、より英語力を活かせる入試へ 英語 4 技能のスコアを得点化

グローバル教育を推進する武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）では、2020 年度より一般方式入試【全学部統一グローバル型】を変更いたします。英語外部検定試験のスコアを本学が定めた基準により得点化、また配点も 1.5 倍の 150 点へと増やし、これまで以上に英語力を活かせる入試方式としました。

全学部統一グローバル型

変更内容

導入されて 4 年目を迎える全学部統一グローバル型。これまでは出願資格として英語資格・検定試験（4 技能）の基準がありましたが、2020 年度入試より各学部が指定する英語資格・検定試験（4 技能）のスコアを、文部科学省作成の CEFR 対照表をもとに本学が定めた基準により得点化し、また配点も 100 点から 150 点へと大きく増やします。入試当日は外国語以外の得意な 1 教科※（「選択」または「国語」）について本学での試験を受験し、得点化した英語資格・検定試験の得点との合計点を合否判定に使用します。

※「選択」及び「国語」の 2 教科とも受験することができます。その場合は、高得点の 1 教科を合否判定に使用します。

特長

全学部統一グローバル型で合格し、条件を満たした方は本学が行っているグローバル教育の履修（所属）が確約されます。

【武蔵のグローバル教育】—キャンパスで、日本で、そして世界で多文化共生の視点を持った“グローバル市民”を育てる—
パラレル・ディグリー・プログラム(PDP)…経済学部を対象とした PDP は、ロンドン大学と武蔵大学の授業を武蔵大学で受講し、全ての試験に合格すれば 2 つの大学の学位を得られます。ロンドン大学の経済経営学士号を国内で取得できる、日本初の試みです。
グローバル・スタディーズコース(GSC)…人文学部を対象とした GSC は、「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国・朝鮮語」の 5 つの言語別プログラムがあり、語学力の徹底的な強化と異文化理解を深める講義やゼミによって、世界を舞台に活躍できる人材を育てるコースです。
グローバル・データサイエンスコース(GDS)…社会学部を対象とした GDS は、新しい時代の共通語である「データ」と「英語」両方のスキルを 4 年間で身につけ、ビッグデータを社会と結びつけて分析できる人材を育成するコースです。

各学部が指定する英語資格・検定試験と本学換算＜例＞

以下のいずれかの英語資格・検定試験を受検していること（ただし、2018 年 2 月以降に受検したものに限り）。

英語外部検定試験の名称	英語外部検定のスコア					備考
ケンブリッジ英語検定	167	160	154	147	140	
実用英語技能検 CSE	2400	2300	2184	2067	1950	
GTEC	1244	1190	1114	1037	960	オフィシャルスコアに限る。
IELTS	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	アカデミック・モジュールに限る。
TEAP	331	309	281	253	225	
TEAP CBT	665	600	540	480	420	
TOEFL iBT®	80	72	62	52	42	団体受験のスコアは利用できない。
TOEIC® L&R/S&W	1655	1560	1425	1290	1150	団体受験のスコアは利用できない。TOEIC® S&W のスコアを 2.5 倍にして合算したスコアとする。
本学の得点率	95%	90%	85%	80%	75%	

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1